

# 「国際都市おおた」多文化共生推進プラン(2024~2028年度版)の要点

## 第I章 「国際都市おおた」多文化共生推進プランの基本的な考え方

### 1 改定の趣旨・背景

- 大田区は、平成31年に策定された『「国際都市おおた」多文化共生推進プラン(2019-2023年度版)』に基づき、外国人区民と日本人区民が理解し合い、対等な立場で多様性を活かしともに暮らしていくという多文化共生社会の推進に向けた様々な取組を「一般財団法人国際都市おおた協会」と連携しながら進めてきました。
- 新型コロナウイルス感染拡大による入国規制が緩和されたことに伴い、外国人区民の数が再び増加に転じ、同時に多国籍化も進む中、デジタル化の進展や災害の激甚化など、社会を取り巻く状況の変化に適時適切に対応するため、これまで以上に多様性・包摂性のある地域づくりが求められています。
- こうした状況を踏まえ、外国人区民・日本人区民それぞれの意識やニーズ等を把握し、施策の見直しを図り、多様性が尊重される「国際都市おおた」の推進に向けた新たな計画に改定しました。

### 2 プランの位置づけと計画期間

- 本プランは、大田区の最上位指針である大田区基本構想と上位計画である大田区基本計画との整合性を図るとともに、各分野の個別計画との連携・整合も図ります。
- 本プランの計画期間は、5年とします。(2024年度~2028年度)

### 3 大田区がめざす将来像

- 本プランにおいては、以下の通り「めざすべき将来像」と、その実現に向けた「基本目標」を掲げます。

将来像	多様な文化を理解し合い、互いがつながり 未来へはばたく「国際都市おおた」
基本目標	<p>○基本目標1 ■外国人と日本人が地域生活において、対等な立場でよりよい関係を築けるように多文化共生意識を広げます</p> <p>○基本目標2 ■外国人も地域の中で安心して暮らせるまちをつくります</p> <p>○基本目標3 ■外国人も主体的に参画できる「国際都市おおた」を推進します</p>

## 第II章 「国際都市おおた」の推進に向けた現状と課題

### 1 外国人区民の状況

- 大田区の外国人人口は増加傾向にあり、2万8,397人に上ります(令和6年1月1日時点)。
- 定住外国人数の増加・多国籍化が続いており、子育て・教育支援、防災、医療、福祉など、ライフサイクルごとの生活支援に対するニーズが高まっています。

### 2 大田区のこれまでの取組と成果及び課題

「国際都市おおた」の推進に向けた現状の課題として、大田区の現況やこれまでの取組、大田区多文化共生実態調査の結果から、次の課題が挙げられます。本プランでは、これらの現状の課題を踏まえて、施策を展開します。

#### ○多様な媒体を活用した発信

#### ○複雑化・多様化する課題の解決に向けた包括的支援

#### ○日本語教室の持続的な運営とニーズに合わせた質量の拡大

#### ○多文化共生意識の醸成と相互理解の促進

## 第III章 「国際都市おおた」多文化共生推進プランの推進事業

### 1 プラン体系図

- プラン体系図は裏面をご参照ください。▶ [詳細は裏面へ](#)

### 2 計画事業と指標



### 3 推進体制と進行管理

- 多文化共生社会を実現するためには、行政とともに地域や関係団体・機関が、情報を共有し連携しながら、それぞれの役割を果たしていくことが重要です。大田区は、区を取り巻く様々な多文化共生施策の担い手と協働し、本プランを推進していきます。
- 本プランの進行管理は、各部署からの実績報告により毎年度、計画事業ごとに進捗状況の確認を行います。その結果については、各担当部署間の全庁的な会議である国際都市連携調整会議で共有するとともに、必要に応じて事業の追加・見直し等を行います。

将来像

多様な文化を理解し合い、互いがつながら  
未来へはばたく「国際都市おおた」

基本目標

- 1 外国人と日本人が地域生活において、対等な立場でよりよい関係を築けるように多文化共生意識を広げます
- 2 外国人も地域の中で安心して暮らせるまちをつくりまします
- 3 外国人も主体的に参画できる「国際都市おおた」を推進します

施策の柱

I  
コミュニケーション  
支援



II  
外国人区民も  
暮らしやすい  
生活環境整備



III  
国際理解・国際交流  
の推進



施策類型

名称変更

1 情報の多言語化と効果的な発信

名称変更

2 日本語習得と日本での生活を円滑にするための取組

名称変更

3 安全・安心の提供

名称変更

4 子育て・教育の充実

名称変更

5 医療・福祉における支援

名称変更

6 多様性を活かしたネットワークづくり

継続

7 日本人と外国人との交流の充実

継続

8 グローバル人材の育成・活躍

継続

9 「国際都市おおた」の魅力の向上

計画事業

- 1 行政情報等の多言語化の充実
- 2 身近な暮らしの情報の発信 ★
- 3 多言語通訳サービスの拡充
- 4 やさしい日本語活用の普及 ★
- 5 国際都市に向けたサインの改修・整備
- 6 日本語習得支援 ★
- 7 日本の生活習慣の理解支援
- 8 防災意識啓発と資料の多言語化 ★
- 9 災害時の外国人支援体制整備 ★
- 10 子育て・教育関係窓口での多言語対応等による相談支援とネットワークづくり ★
- 11 学齢期における日本語指導の実施
- 12 学齢期における親子への支援 ★
- 13 多言語対応可能な医療機関情報の集約・提供
- 14 外国人向け健康・福祉・保健・衛生に関するわかりやすい情報の提供
- 15 重層的支援による連携 ★
- 16 多言語相談窓口の運営
- 17 国際交流団体の支援及び連携促進
- 18 多様な団体との連携・協働
- 19 地域力を活かした日本人区民と外国人区民の交流促進
- 20 海外との多様な交流の促進
- 21 国際理解・多文化共生意識啓発の推進 ★
- 22 国際交流ボランティアの育成・活躍
- 23 国際教育の推進 ★
- 24 グローバル人材育成のための職員支援・研修
- 25 外国人就労者への支援
- 26 外国人区民の活躍機会創出
- 27 「国際都市おおた」の魅力発信 ★